

国際署名「核兵器のない世界を」を広げよう



岡山県原水協通信

2010年7月17日 No135
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

2010年国民
平和進行

東京-広島コース16日 岡山県入り

NPTの成果を世界大会に引き継ごう 河重代表が決意

梅雨明けを思わせる強い日差しの7月16日、2010年国民平和進行東京-広島コースが岡山県に引き継がれました。12時過ぎから行われた備前市寒河の引継ぎ集会には岡山県側から約100人が参加。兵庫県実行委・西岡委員長の挨拶について、岡山県実行委・河重代表が「5月のNPTの成果をしっかりと8月の世界大会に

引き継いでいきましょう」と岡山県の決意を述べました。全国通しの五十嵐、大越両氏の挨拶と県内通し行進3名の紹介と決意が披露されました。3人目の竹永君は2日前に参加が決まりました。19歳の竹永青年に大きな激励の拍手が送られました。(右・挨拶する河重県代表、左下・左より竹永、塚原、清須の各県内通し行進者)



竹永雄紀 です。

行進に参加しようと思ったのは、普段平和について考えたり、意見を言う場がないので行進に参加して他の参加者の考えを聞いたり平和について考えたりしたいと思ったからです。
(民青同盟推薦) 19歳



3人目の県内通し行進者です。

行進2日目

自治会会長が挨拶、行進参加



行進2日目は備前市～瀬戸内市～岡山市東区役所(旧西大寺支所)という県内屈指の長距離のコースです。9時から始まった出発集会では備前市森山副市長が「世界には2万発の核兵器があるといわれています。唯一の被爆国として核兵器廃絶に丸となってがんばりましょう」と激励の挨拶。市議会の森井文教委員長は「世界平和のため皆さんの核兵器廃絶の平和行進は意義深いもの。暑さに負けず元気でがんばってください」と激励を受け、それぞれから世界大会賛同のペナントと募金をいただきました。



中西備前市議



宇治橋自治会長

「一市民として歩きたい」

片上地区自治会連絡協議会会長の宇治橋昭彦会長は、備前市は世界に誇れる街。非核宣言をした街の一市民として皆さんと一緒に歩きます。と挨拶されました。

これが備前焼の手榴弾

共産党備前市議の中西さんは「これが備前焼で作られた手榴弾です。平和でこそ備前焼を楽しむことができます。」と挨拶。